

委託事業実施内容報告書

平成23年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業

【日本語教室の設置運営】

受託団体名 特定非営利活動法人 多文化共生センター大阪

1. 事業の趣旨・目的

【趣旨】

現在の大阪市の状況はこれまでと変わらず、基礎日本語会話については、公的機関により教室が開催されているが、文字習得に関しては、生活言語を基本とした基礎レベルの文字教育を行う教室がない。また民間の日本語学校においては生活言語が基本となっておらず、受講料も高価である。一方で、地域の日本語教室においてもほとんどがボランティア主体で、会話が中心の学習が行われおり、文字学習はあまり行われていない。また多くが、専門家によって開催されている教室ではないという状況にある。このような中、平成22年度に文化庁委嘱支援を得て開催した「定住外国人のための漢字教室」には多くの反響があり、大阪市以外からも受講を希望する者から申し込みがあった。しかし、定員を越える受講者は断ることになり、その望みに応えることができない結果となってしまった。よって、引き続き定住外国人に漢字学習の場を提供すると同時に、今回は、身の周りの漢字の認識から各人が必要とする漢字の読み書きの習得へとつなげていくという視点を加え、文字学習の体系化を視野に入れた講座を考えた。

【目的】

日常生活において必要な漢字を認識すること、また自律的に学習することができるようになることを目標とする。留学生とは異なり、いわゆる「生活者としての外国人」とよばれる外国人住民は、日本語の会話を生活の中で身につけているケースが多い。そのような形で身につけた日本語の音声言語に文字言語を加えることで、意味は知っていながらも文字としては認識できなかった語彙、特に漢字語彙が読めるようになることを目指した。

平成22年度の講座では各講師がそれぞれ身の周りから題材を収集して、授業を組み立てたが、学習のトピックの立て方や、学習の進め方などが、ある程度、定式化された形で構成されてきているので、平成23年度の講座では、一定の枠組みを作って、素材をより扱いやすいものとした。また、平成23年度実施の講座において漢字に興味を持ち、身の周りの漢字が認識できるようになった学習者の次のプロセスとして、漢字の読み書きの習得と、より多くの漢字の獲得のために、基礎体力作りから、自律的学習能力の養成までを教室活動として編成していった。

2. 運営委員会の開催について

【概要】

開催日時	開催場所	出席者	議題	会議の概要
2011 年 5 月 7 日	パル法円坂ア ネックス 7階9号室	ウー 新庄 新矢 永井 御子神	●文化庁、センターへの連絡事項 ●次回の運営委員会とチラシ作成について ●講座の中身について	●文化庁、センターへの連絡事項 1. 講座の回数は全20回に変更。西田さんには、教室のスケジュールと会議室の空き状況を確認する。ウーがスケジュール表を作成する。作成後、MLに送付してもらう。できあがったスケジュール表とともに西田さんへ送る。 2. 文化庁へ業務計画書を9日に送る。 ●次回の運営委員会とチラシ作成について 3. 次回の運営委員会でチラシを作成する。 4. 次回の運営委員会は6月18日(土)の13時から大阪市立総合生涯学習センターのコピーのところに集合。 5. チラシの改訂の担当はウー。開始は6時半から等、適宜変更する。「漢字圏出身者の人に対する一文(中国語と日本語)を入れる(「非漢字圏の方のための講座です」)。そ

				れでも漢字圏出身者の申し込みがあったら、個別対応する。 6. 前回も参加した人が申し込んだ場合には、「前回と同じ内容も行われる」ということを一言添えておく。 7. 申し込みFAXの締め切りは9月8日(木) ●講座の内容について 8. 「生活の漢字」には漢字のリスト化がされていない。今後を考えるためには必要な材料ではないか。 9. 漢字マップ作り、漢字を書くタスクなども入れるとおもしろいのではないか。 10. 名詞と動詞を結びつけるタスクもできる。「飲みます」と繋がるのはどの漢字？ 11. 書評にもあったように、「書く」について何らかの基準を設けたほうがいいのではないか。もちろん、これまでも基準はあったが、もっと明確になる。試験基準というのは避けたほうがいいのではないか。 12. 次回までに内容を各自練る。
--	--	--	--	--

6月8日	大阪市立総合生涯学習センター 企画開発室	岡本 西田 能崎 田中 新矢 御子神 新庄 ウー	1. 出席者自己紹介 2. 多文化共生センター大阪について 3. 多文化共生センター大阪と講座実施グループの関係および現在までの文化庁委嘱事業実績報告 4. 本年度の講座について 5. 大阪市立総合生涯学習センターへの依頼事項	1. 出席者自己紹介 2. 多文化共生センター大阪について 田中事務局長より多文化共生センター大阪の設立経緯と現在の活動について紹介を行った。 3. 多文化共生センター大阪と講座実施グループの関係および現在までの文化庁委嘱事業実績報告 岡本課長が新任であるため、新庄より、H18年度に始まり現在にいたる文化庁委嘱事業の実績を報告した。H18年度文字教室。H19年度パソコンを使った漢字教室。H20年度漢字教材作成。H22年度パソコンを使った漢字教室。 4. 本年度の講座について ウーより、H23年度「日本で暮らしている外国人のための漢字教室」についてチラシ、カレンダー(予定)、講師、補助者、コンセプトなどを説明した。 5. 大阪市立総合生涯学習センターへの依頼事項 新庄より、以下の3点を依頼した。 1. 申し込み受け付け(ファ
------	-------------------------	---	--	--

				クス&電話) 担当:能崎さん、御子神 2. チラシ配布 3. 開講日・閉講日の挨拶
6月18日	大阪市立総合生涯学習センター 作業スペース	ウー 新庄 新矢 永井 御子神	1. 学習者募集の打ち合わせ 2. 募集チラシの印刷 3. 募集チラシの発送	1. 学習者募集の打ち合わせ ・申し込みファックスの受付、名簿作成の担当、漢字圏出身者からの申し込みがあった場合への対応、などについての最終確認。 2. 募集チラシの印刷 ・昨年度同様、チラシを2000枚印刷。 3. 募集チラシの発送 ・大阪市が主催する日本語教室や大阪府内各自治体の国際交流協会を含む発送先一覧の確認。 ・チラシの封書およびメール便による発送を出席者で分担して行った。
8月5日	大阪産業大学 梅田サテライト	ウー 新庄 新矢 永井 御子神	1. 申込者について 2. 講座の内容について 3. 教授担当者の決定 4. 開講式まで	1. 申込者について ・8月4日今現在、計23件の申込を受付け(多文化共生センターへ直接申込み1件を含む)。 ・新規来日(1年以上2年未満および1年未満)は6名。残りは10年～20年以上の滞日歴。

				・昨年度からのリピーターは 3 名。 ・アジア諸国が最も多い。 内訳(名): 韓国 7、タイ 2、インドネシア 1、フィリピン 5、インド 1、コロンビア 1、オーストラリア 1、ラトビア 1、メキシコ 1、ブラジル 3。 ・昨年度同様、女性が圧倒的に多い。 2. 講座の内容について ・9 月の 3 回分および 11 月 24 日・12 月 1 日の内容を決定。それ以外は、開講式に行われる受講者へのニーズ調査(アンケート)の結果を勘案して決定する。 パソコンを使用しない 5 回分を除き、13 のテーマを決定する。13 のうち昨年度のテーマからも適宜取り上げる。 ・9 月の 3 回分の内容: 15 日→開講式・パソコンの操作・アンケート、22 日→カレンダー(お金を含む)、29 日→漢字のベーシックストローク・漢字の成り立ち・漢字の分解を行う。 ・11 月 24 日は住所の手書き(昨年度の日程では手書きが早すぎるのではとの意見があったため)、12 月 1 日は年賀状の作成(手書き住所の練習を兼
--	--	--	--	--

				ねて)を行う。 ・毎月の月末のパソコンを使用しない回は最終回を除き 5 回ある。その回は、まとめを兼ねた復習、昨年度の受講者へのアンケートからもっと書きたいとの意見があったため書く練習を増やす、漢字のゲーム(同じ部首の漢字を抜き出す、漢字を組み合わせで単語を作る)などを行う。 ・パソコン使用の各回も最初の 30 分に、復習と体系化の試みを行う。ゲーム感覚で漢字の部品や漢字語の構成について学ぶ、など。 3. 教授担当者の決定 ・全 20 回の教授担当者を決定した。後日 ML にて回覧。 4. 開講式まで ・申込者への受講可の通知葉書の作成および発送(満員次第)→新庄 ・キャンセル待ちの通知葉書の作成および発送→新庄 ・式次第および運営委員会への開講式出席の連絡→新庄 ・ロッカーに入っている道具のチェックおよび名札の紙
--	--	--	--	---

				の用意(8月月末)→永井 ・アンケート作成→ウー ・受講者出欠簿の作成→御子神 ・登録用紙の作成→御子神
2012 年 3 月 7 日	大阪市立総合 生涯学習セン ター 企画開発室	岡本 西田 田中 新矢 御子神 新庄 永井 ウー	・主催者からの御礼 ・講座完了の報告 ・講座実施グループからの感想 ・大阪市立総合生涯学習センターからの質問・意見等 ・終了挨拶	・主催者からの御礼 ・講座完了の報告 ・講座実施グループからの感想 ・大阪市立総合生涯学習センターからの質問・意見等 ・終了挨拶
3 月 11 日	大阪市立総合 生涯学習セン ター メディア研修室	新矢 御子神 新庄 永井 ウー	・報告書の内容検討 ・報告書の作成 ・報告書の完成および提出(手渡し・発送)	・報告書の内容検討 ・報告書の作成 ・報告書の完成および提出(手渡し・発送)

【写真】



3. 日本語教室の開催について

- (1) 講座名 日本で暮らしている外国人のための漢字教室
- (2) 開催場所
大阪市立総合生涯学習センター メディア研修室および第7研修室
- (3) 学習目標
日常生活において必要な漢字を認識することができることおよび、より多くの漢字を獲得するための自律的学習能力の養成。
- (4) 使用した教材・リソース
『生活の漢字』（H20年度文化庁地域日本語教育支援事業「日本語教材作成」で作成したテキスト）、
『新にほんご〈生活の漢字〉漢字み〜つけた』（アルク）、
その他自主教材。
- (5) 受講者の募集方法
チラシを市内の生涯学習センターなどの公共施設やボランティアが開催している日本語教室、大阪市が主催する「基礎レベルの日本語教室」などで配布する。また、多文化共生センター大阪のHP上でも募集を行った。チラシは別添付を参照されたい。
- (6) 受講者の総数 24 人
(出身・国籍別内訳 韓国(6人)、タイ国(3人)、コロンビア国(1人)、インドネシア国(1人)、フィリピン国(5人)、ラトビア国(1人)、インド国(1人)、メキシコ国(1人)、ブラジル国(2人)、スペイン国(1人)、ベトナム国(1人)、中国(1人))
- (7) 開催時間数(回数) 60 時間 (全 20回)
- (8) 日本語教室の具体的内容

回	開催日時	時間数	参加人数	国籍・母語(人)	教授者・補助者人数	内容
①	9月15日 18:00~21:00	3時間	23人	韓国・韓国語(6人)タイ 国・タイ語(3人)	教授者1人 補助者3人	・開講式 ・パソコンに、五

				コロンビア国・スペイン語(1人) インドネシア国・インドネシア語(1人) フィリピン国・フィリピン語／タガログ語、英語(5人) ラトビア国・ラトビア語(1人) インド国・ヒンディー語、英語(1人) メキシコ国・スペイン語(1人) ブラジル国・ポルトガル語(2人) スペイン国・スペイン語(1人) ベトナム国・ベトナム語(1人)		十音表を見ながらひらがなとカタカナを打ち込む。 ・インタビューとアンケートを実施。
②	9月22日 18:00～21:00	3時間	22人	韓国・韓国語(5人) タイ国・タイ語(3人) コロンビア国・スペイン語(1人) インドネシア国・インドネシア語(1人) フィリピン国・フィリピン語／タガログ語、英語(5人) ラトビア国・ラトビア語(1人) インド国・ヒンディー語、英語(1人) メキシコ国・スペイン語(1人) ブラジル国・ポルトガル語(2人)	教授者1人 補助者3人	・漢数字、曜日を認識し、読めるようになること。 ・上記の入力練習

				スペイン国・スペイン語 (1人) ベトナム国・ベトナム語 (1人)		
③	9月29日 18:00～21:00	3時間	21人	韓国・韓国語(5人)タイ 国・タイ語(3人) コロンビア国・スペイン 語(1人) インドネシア国・インドネ シア語(1人) フィリピン国・フィリピン 語／タガログ語、英語 (4人) ラトビア国・ラトビア語(1 人) インド国・ヒンディー語、 英語(1人) メキシコ国・スペイン語 (1人) ブラジル国・ポルトガル 語(1人) スペイン国・スペイン語 (1人) ベトナム国・ベトナム語 (1人)	教授者1人 補助者3人	漢字のベーシッ クストローク 部品切り
④	10月06日 18:00～21:00	3時間	22人	韓国・韓国語(6人)タイ 国・タイ語(3人) コロンビア国・スペイン 語(1人) インドネシア国・インドネ シア語(1人) フィリピン国・フィリピン 語／タガログ語、英語 (5人) ラトビア国・ラトビア語(1 人)	教授者1人 補助者3人	・携帯で学習者 が撮影してきた 写真の漢字に ついて説明。 1. 体重計(体 重、身長、性 別、年齢を取り 上げる) 2. 灰皿という漢 字 ・日本人の名前

				インド国・ヒンディー語、英語(1人) メキシコ国・スペイン語(1人) ブラジル国・ポルトガル語(2人) スペイン国・スペイン語(1人)		について ・上記の入力練習
⑤	10月13日 18:00～21:00	3時間	19人	韓国・韓国語(6人)タイ国・タイ語(3人) コロンビア国・スペイン語(1人) インドネシア国・インドネシア語(1人) フィリピン国・フィリピン語／タガログ語、英語(2人) ラトビア国・ラトビア語(1人) インド国・ヒンディー語、英語(1人) メキシコ国・スペイン語(1人) ブラジル国・ポルトガル語(2人) スペイン国・スペイン語(1人)	教授者1人 補助者3人	・携帯で学習者が撮影してきた写真の漢字について説明。 1. 新聞の見出し「解体、国有化」 2. 表示「清掃中」「消火器」 ・商店街でよく見かける店の看板の漢字および、スーパーの中で見かける漢字 ・上記の入力練習
⑥	10月20日 18:00～21:00	3時間	16人	韓国・韓国語(5人)タイ国・タイ語(3人) コロンビア国・スペイン語(1人) インドネシア国・インドネシア語(1人) フィリピン国・フィリピン語／タガログ語、英語(3人)	教授者1人 補助者3人	・携帯で学習者が撮影してきた写真の漢字について説明。 1. 表示「禁煙」 2. 表示「階段」「踊り場」 3. 表示「運賃」「賃走」・

				ラトビア国・ラトビア語(1人) インド国・ヒンディー語、英語(1人) ブラジル国・ポルトガル語(1人)		「空車」・「実車」・「支払」 ・スーパーで見かける表示および食品表示にある漢字 ・上記の入力練習
⑦	10月27日 18:00～21:00	3時間	16人	韓国・韓国語(4人)タイ国・タイ語(1人) コロンビア国・スペイン語(1人) インドネシア国・インドネシア語(1人) フィリピン国・フィリピン語／タガログ語、英語(4人) ラトビア国・ラトビア語(1人) インド国・ヒンディー語、英語(1人) ブラジル国・ポルトガル語(2人) スペイン国・スペイン語(1人)	教授者1人 補助者3人	・漢字の構成(部首およびつくり)を認識し理解する ・漢字を組み合わせるゲーム
⑧	11月10日 18:00～21:00	3時間	23人	韓国・韓国語(5人)タイ国・タイ語(3人) コロンビア国・スペイン語(1人) インドネシア国・インドネシア語(1人) フィリピン国・フィリピン語／タガログ語、英語(6人) ラトビア国・ラトビア語(1人)	教授者1人 補助者3人	・ごみ収集一覧表・資源ごみ・普通ごみ ・大阪入国管理局、受付番号、再入国、証印転記 ・病院 ・診療科目 ・診察日

				インド国・ヒンディー語、 英語(1人) ブラジル国・ポルトガル 語(2人) スペイン国・スペイン語 (1人) メキシコ・スペイン語(1 人) 中国・中国語(1人)		・休診日 ・祝日・祭日 ・午前・午後
⑨	11月17日 18:00～21:00	3時間	18人	韓国・韓国語(5人)タイ 国・タイ語(3人) インドネシア国・インドネ シア語(1人) フィリピン国・フィリピン 語／タガログ語、英語 (4人) インド国・ヒンディー語、 英語(1人) ブラジル国・ポルトガル 語(1人) スペイン国・スペイン語 (1人) メキシコ・スペイン語(1 人) 中国・中国語(1人)	教授者1人 補助者3人	薬の袋に書か れている漢字・ 語彙、処方箋、 調剤薬局、市販 の薬の用法・用 量の読み方。 その他、おまけ として、頭上注 意、危険、危な いを提示、説明 をした。
⑩	11月24日 18:00～21:00	3時間	19人	韓国・韓国語(5人) タイ・タイ語(2人) インドネシア・インドネシ ア語(1人) フィリピン・タガログ語／ 英語(5人) インド・英語(1人) メキシコ・スペイン語(1 人) ブラジル・ポルトガル語 (1人)	教授者1人 補助者2人	・復習とまとめ 人、山、車、牛、 休み、前、後、 食、空、酒、牛 肉、牛乳、薬、 米、水、魚、食 べます、飲みま す、海、草、花、 薬、村、林、森、 病気、病院、痛 い、家、安い、 教室 意味と読み、パ ーツなどの観点

				スペイン・スペイン語(1人) 中国・中国語(1人) ラトビア・ラトビア語(1人)		から復習した。 ・都道府県 ・大阪府 ・大阪市 ・区、町、丁目、号 ・自分の住所 最後に各自、自分の住所を書いた。
⑪	12月01日 18:00～21:00	3時間	19人	韓国・韓国語(3人) タイ・タイ語(3人) インドネシア・インドネシア語(1人) フィリピン・タガログ語／英語(5人) インド・英語(1人) メキシコ・スペイン語(1人) ブラジル・ポルトガル語(1人) スペイン・スペイン語(1人) 中国・中国語(1人) ラトビア・ラトビア語(1人) コロンビア・スペイン語1名	教授者1人 補助者2人	・住所入力(横書き・縦書き) ・ごみ収集曜日検策 ・ごみ分別(収集日程表・収集日・普通ごみ・資源ごみ・容器包装プラスチック・粗大ごみ・燃えるごみ・可燃ごみ・燃焼ごみ・燃えないごみ・不燃ごみ・収集)
⑫	12月08日 18:00～21:00	3時間	11人	韓国・韓国語(2人) タイ・タイ語(1人) インドネシア・インドネシア語(1人) フィリピン・タガログ語／英語(3人) インド・英語(1人) ブラジル・ポルトガル語	教授者1人 補助者2人	災害情報に関する漢字 緊急地震速報 強い揺れに警戒、地震発生、強い揺れに備えて下さい。震度、強弱、津波

				(1人) スペイン・スペイン語(1人) 中国・中国語(1人)		の心配はありません、高台に避難してください、 警報、注意報、 対津宇、大雨、 洪水、大雪、暴風、強風、波浪、雷、竜巻 ・練習した漢字 (地震、津波、強弱)
⑬	12月15日 18:00～21:00	3時間	14人	韓国・韓国語(1人) タイ・タイ語(3人) インドネシア・インドネシア語(1人) フィリピン・タガログ語／英語(3人) インド・英語(1人) ブラジル・ポルトガル語(1人) スペイン・スペイン語(1人) 中国・中国語(1人) コロンビア・スペイン語(1人) ラトビア・ラトビア語(1人)	教授者1人 補助者2人	・年賀状を書く ・日本のお正月と関連の漢字を知る ・練習した漢字明けておめでとうございます。春。謹賀新年。賀正。旧年中はいろいろとお世話になりました。本年もよろしく願い申し上げます。二〇一二年元旦
⑭	01月12日 18:00～21:00	3時間	14人	韓国・韓国語(2人) タイ・タイ語(3人) フィリピン・タガログ語／英語(3人) インド・英語(1人) スペイン・スペイン語(1人) 中国・中国語(1人)	教授者1人 補助者3人	・公園などの表示で見かける災害時避難所に関する漢字が読めるようになる。 ・災害時避難所、災害時避難

				コロンビア・スペイン語(1人) ラトビア・ラトビア語(1人) メキシコ・スペイン語(1人)		所案内図、現在地、一時避難地、広域避難地、震災、風水害。 ・上記の入力練習。 ・練習した漢字：避難所、避難地。
⑮	01月19日 18:00～21:00	3時間	15人	韓国・韓国語(2人) タイ・タイ語(3人) フィリピン・タガログ語／英語(2人) インド・英語(1人) スペイン・スペイン語(1人) 中国・中国語(1人) コロンビア・スペイン語(1人) ラトビア・ラトビア語(1人) メキシコ・スペイン語(1人) ブラジル・ポルトガル語(2人)	教授者1人 補助者3人	・ATMの操作と銀行関係の漢字がわかる。 ・ゆうちょ銀行、りそな銀行、三井住友銀行、東京三菱UFJ銀行、通帳、口座番号 ・お引出、残高照会、お預入れ、お振込み、クレジットカード、お振替え、暗証番号変更、その他取引、English、手数料、ご利用時間、平日・土曜日・日祝日、無料、入れる、出す、引く、押す
⑯	01月26日 18:00～21:00	3時間	16人	韓国・韓国語(3人) タイ・タイ語(3人) フィリピン・タガログ語／英語(3人)	教授者1人 補助者3人	漢字の構成に対する認識を深めること ・漢字の成り立

				インド・英語(1人) スペイン・スペイン語(1人) 中国・中国語(1人) コロンビア・スペイン語(1人) ラトビア・ラトビア語(1人) ブラジル・ポルトガル語(2人)		ち(まとめ&復習) ・漢字の音訓読み(まとめ&復習) ・漢字の音の記号(新規学習) ・漢字の意味の記号[部首](まとめ&復習)。
⑪	02月02日 18:00~21:00	3時間	16人	韓国・韓国語(3人) タイ・タイ語(3人) フィリピン・タガログ語／英語(4人) メキシコ・スペイン語(1人) スペイン・スペイン語(1人) 中国・中国語(1人) ラトビア・ラトビア語(1人) ブラジル・ポルトガル語(2人)	教授者1人 補助者2人	台所の電気製品の操作の表示の漢字がわかる。 ・読み お湯、温度、～度、沸とう、保温、上ぶたを開けるときは蒸気にご注意ください ロック解除、給湯、再沸とう、保温選択 保温、炊飯、とりけし、メニュー、予約 白米、玄米、もち米、おこわ、おかゆ、炊きこみ、無洗米、白米急速 ・書き 温度・温かい・給湯・お湯・炊飯・ご飯を炊く・

						保温選択・保温の温度を選ぶ・2度押し・強め・強・弱め・弱
⑱	02月09日 18:00～21:00	3時間	14人	韓国・韓国語(1人) タイ・タイ語(3人) フィリピン・タガログ語／英語(3人) メキシコ・スペイン語(1人) スペイン・スペイン語(1人) 中国・中国語(1人) ラトビア・ラトビア語(1人) ブラジル・ポルトガル語(1人) コロンビア・スペイン語(1人) インド・英語(1人)	教授者1人 補助者3人	・公共料金の取扱票や払込票が読める。(各種公共料金窓口、重要書類在中、親展、早收期限日、本書取扱期限日、受領証) ・不在連絡票が読めるようになる。(ご不在連絡票、着払、代引、再配達受付) ・日本語教室を紹介するウェブサイトを知る。
⑲	02月16日 18:00～21:00	3時間	15人	韓国・韓国語(1人) タイ・タイ語(3人) フィリピン・タガログ語／英語(3人) メキシコ・スペイン語(1人) スペイン・スペイン語(1人) 中国・中国語(1人) ラトビア・ラトビア語(1人) ブラジル・ポルトガル語(2人)	教授者1人 補助者3人	1)求人情報 求人情報を見たことがあるか。 ☆正社員、パート、アルバイト、数名、職種、仕事内容、接客、調理、時間、出勤日、応相談、資格、～内、給与、時給、日給、月給、店

				コロンビア・スペイン語 (1人) インド・英語(1人)		名、担当 入力 練習 ・優遇、お問い合わせ、未経験者大歓迎の説明 ☆～以上 入力 練習 2)電車路線 ①求人情報を見て、どこの駅で働く仕事を考える。 ②自分の家から、そこまではどういうルートを使うか。どれくらいの時間がかかるかを聞く。 ③～線、～駅の確認。 ④地下鉄の路線の名前を確認する。 ⑤地下鉄路線図で梅田駅を確認する。 ⑥環状線と地下鉄のおおまかな位置関係を確認する。大阪駅（梅田駅）が大阪の大体どのあたりなのかを確認する。 ⑦JR以外の私
--	--	--	--	---	--	---

						鉄の名前を確認する。 3)ハローワーク、大阪外国人雇用サービスセンターのHPの案内。 自分の家の近くのハローワークを確認する。
②0	02月23日 18:00～21:00	3時間	19人	韓国・韓国語(3人) タイ・タイ語(3人) フィリピン・タガログ語／ 英語(5人) メキシコ・スペイン語(1人) スペイン・スペイン語(1人) 中国・中国語(1人) ラトビア・ラトビア語(1人) ブラジル・ポルトガル語(2人) コロンビア・スペイン語(1人) インド・英語(1人)	教授者1人 補助者3人	・自分の住所を書くこと。 ・住所手書き練習シート、住所手書きゆうパック送付状 ・修了式

【写真】



(9) 特徴的な授業風景

【第11回】

- ・テーマ ごみ
- ・担当者 御子神慶子
- ・内容

1) 住所を書く。

第10回に手書きで自分の住所を書いたが、自分の地域のごみの出し方を調べるのにも必要なもので、もう一度書いて、復習する。

2) 住所と名前を入力する。横書き・縦書きで住所と名前を入力する練習をする。

3) 自分の住所地のごみの収集日程をパソコンで検索し、曜日と分別を確認する。

4) ごみの分別表中の語彙の意味を確認する。

5) イラストで示したごみをパソコン上で移動して分けてみる。

家庭ごみ・分別する・収集日

普通ごみ・雑ごみ・資源ごみ・容器包装プラスチック・粗大ごみ

ごみ袋・燃えないごみ・燃えるごみ・空き缶・空きびん・紙パック・新聞・雑誌・

ダンボール・ペットボトル・トレイなど。

6) 書く練習をする。

燃える・可燃・不燃・分別・収集

・感想

毎回の最初に、受講者に携帯で「読みたい漢字」を撮って来てもらってとりあげたが、ごみの収集日程表を撮って来た受講者がいた。ごみの分別のルールを知ることは地域社会で生活する上で必要不可欠であり、急務であると感じた。

授業では各自が住んでいる地域のごみの収集日と分別方法を検索し、それを読み取るのに必要な語彙と漢字を学習した。授業中、これまでの回は発言が少なめだった学習者が、ごみの分別についてとてもよく知っていて、他のクラスメートに生き生きと説明していたのが印象的だった。ごみの収集日程表を撮ってきた受講者は困難であったことが一つ解決できたことを感謝していたが、こうした場面に多言語化が届いていない現状に残念な思いも抱いた。

【第12回】

- ・テーマ 災害情報
- ・担当者 新庄あいみ
- ・内容

1) NHK の緊急地震速報の動画および携帯の災害情報メールの画像を見る。それらを見たことはあるか。いつ見るか、どこで見るか、などを質問した。

- 2)「緊急地震速報・強い揺れに警戒」という画面に表示される文字や、地震および津波に関する漢字について意味を説明した。
- 3)地震が起こったとき、どのように対応するのかについて確認した。
- 4)地震以外の災害情報、特にテレビで速報として流されるもの、天気予報で扱われる災害について漢字と意味を確認した。

・感想

「災害情報について取り扱ってほしい」という要望があったため、受講者のニーズに応える形で今年度取り扱った。要望があったのは、今年の東日本大震災の記憶が新しく、関心が高かったためだと思われる。地震後には多言語による情報も流されるが、地震発生時は日本語のみのニュースであることが多いので、授業ではTVおよび携帯の地震速報の動画および画面を用い、そこから情報を読み取る練習を中心に据えた。また地震と津波以外にも、天気予報などで目にする災害、また警報と注意報の違いなどの説明も行った。

難しい漢字が多いにもかかわらず、熱心に教師の話に耳を傾け、漢字の練習をしていた姿が印象的だった。また漢字だけではなく、災害時の避難方法についても確認を行った。地震の経験がある学習者が地震の経験のない学習者に対し、体験談を語る姿も見られた。

【第16回】

・テーマ 漢字の構成2:音訓読み、意味の記号(部首)、音の記号

・担当者 ウー・ワイシェン

・内容

- 1)まず、「漢字の成り立ち『漢字がこのようにできました！』」のプリントを配布し、第3回(漢字のベーシックストロークス)で学習した漢字の成り立ちについて復習を行った。プリントの内容は次の通りである。第16回の中心は④であるため時間を多く配分した。
 - ①漢字は絵です。
 - ②漢字はコンセプトです。
 - ③漢字は「漢字＋漢字」です。
 - ④漢字は「意味＋音」です。
- 2)「音」との関連で、「漢字の音訓読み『どうして読み方がいろいろあるんですか？』」のプリントを配布し、これまで、各授業で断片的に触れていた漢字の音訓読みの復習、音訓読みについて体系的説明を加えた後まとめを行った。
- 3)休憩を挟んで第16回の新規学習項目である「音の記号」に入る。プリント「漢字の音の記号『読み方がわかる便利な記号』」を配布し、複数の漢字の中にある同

じ形(例えば、「清」や「晴」の「青」)を探す練習問題をこなすことによって理解を深めることを図った。

- 4)最後に、「漢字の意味の記号(部首)『意味がわかる便利な記号』」のプリントを配布し、第7回(漢字の構成1)で学習した漢字の部首の復習を行い、複数の漢字の中にある同じ形を探す練習問題をこなすことによって知識としての定着を促した。

・感想

内容としては難しい部分もあることは否めないが、授業後、受講者から口頭でめになる授業だった等のような積極的なコメントをもらった。「漢字の意味の記号(部首)」は既知の受講者は多いが、上級者でさえ知らないといわれる「漢字の音の記号」に興味を示してくれた。非漢字圏の学習者にとって漢字の習得の道程は果てしなく長く感じるかもしれないが、第16回の授業で扱った漢字の構成(意味の記号や音の記号)を知ることによって今後の自律的学習が可能になると思われる。これによって本講座の目標の一つである「より多くの漢字を獲得するための自律的学習能力の養成」ということがある程度は達成できたと考えられる。

4. 事業に対する評価について

(1) 当初の学習目標の達成状況

本講座は、日常生活において必要な漢字を認識することができること、および、より多くの漢字を獲得するための自律的学習能力の養成、という2つのことを学習目標としている。講座の終了式で出席した受講者 19 名全員にアンケート調査を実施し、その結果から当初の学習目標の達成状況を次の通りに報告する。

【日常生活において必要な漢字を認識することができること】

- ・ 20 年間日本に住んでいたけれどわからなかったことがいろいろあった。このクラスでは、漢字を使って(ATM から)お金を引き出す方法などをたくさん学ぶことができた。
- ・ 銀行でお金の出し入れができるようになった。スーパーに買い物に行けるようになった。ごみを出してもよい日、よくない日がわかるようになった。
- ・ 病院でじをかくことができました。
- ・ 人とかに道を教えるとき
- ・ 自分ひとりで会計を支払うことができる。来年、友人にポストカードを送ることができる。
- ・ 年賀状だしました。
- ・ 食べ物ができる。水道料金、家のことばがわかる。主人との日常会話ができる。
- ・ 自分の知りたかったところ

- ・日本の日常生活に必要な漢字をたくさん覚えることができた。感謝しています。

【より多くの漢字を獲得するための自律的学習能力の養成】

- ・すごくじがかけerようになりました。
- ・家でも漢字の練習をするようになりました。
- ・色々よみかたができました。
- ・よみ書きがしたいです。
- ・漢字がちょっときれいに書けるようになりました。かな？
- ・漢字がおもしろい。部首の意味がわかる。(例、さんずいの意味がわかること)
- ・ぜんぜんかんじをかいたことがないのでむずかしいです。けど、すきになった。もっとべんきょうしたいとおもいます。
- ・毎日漢字を書く練習をする。
- ・今日本語教室で勉強しているところにつづけます。
- ・教室で続ける。教科書と辞書を買って勉強したい。
- ・パソコンで勉強します。
- ・NHK News の Subtitle を見ながら聞き取り練習をしたら漢字の勉強にもなると思います。
- ・はい。教科書と辞書を買って勉強したい。
- ・はい。一人でも、ぜひいきたいです。家でもじぶんでべんきょうしたいです。
- ・漢字の教科書で勉強を続けます。
- ・本を読もうと思います。
- ・教科書と辞書をつかってべんきょうする。
- ・時々勉強する。教室で買った本で勉強する。自分で書き方を勉強する。
- ・本を見たり、iPad の漢字ゲームをしたりする。
- ・先生達が薦めてくれた本を買って、夫と自宅でも勉強しようと思う。
- ・私も漢字が好きになってきた。以前は難しすぎると感じていた。

上記のことに鑑み、本講座の学習目標はある程度達成できたといえる。

(2) 学習者の習得状況

言語能力を測定するための客観的なテストは実施していないが、受講者から次のような積極的なフィードバックをもらった。

- ・漢字がわかってきました。ことばもわかりやすいです。
- ・日本語でパソコン操作ができるようになった。
- ・パソコンとかんじ、おぼえたのがよかったところです。
- ・パソコンの勉強は便利です。

- ・私にとってパソコンはとても（学習の）手助けになってくれた。
- ・写真、漢字一緒におぼえやすい。
- ・ひとりで、ただ毎日無口。いまは笑顔でました。あかるくなりました。
- ・教室に一人で行くことができる。それはとてもおもしろかった。
- ・先生、教えるのが上手。しかし時間短い（6ヶ月は短い）。もしできるならば長時間ほしい。なぜならもっと知りたいから。生活の毎日使うから、勉強したらもっとたくさんのことができるようになる。日本でいろいろないいことをしてもらった。もし日本語がもっとできるならば他の人の役に立ちたい。

このようなコメントをみると、本講座の学習目標が達成できたのではないかと考える。

また、身の回りで見かけ、読みたいと思う漢字を写真として撮影して教室に持ってきてほしいと受講者に依頼したところ、複数の受講者から写真の提供があった。授業ではそれらの写真をプロジェクターや書画カメラなどで映し、説明を行った。受講者が読みたいと思う漢字を自ら探して教室に持ってきてくれたことが、本講座の学習目標である「日常生活において必要な漢字を認識することができること」がある程度は達成できた証拠だといえる。

（3）日本語教室設置運営の効果、成果

本事業で行った在住外国人への漢字教育の実践について、「第5回実践持ち寄り会」（2012年2月19日 於 京都教育大学）にて報告を行った。参加者は年少者から成人までの漢字教育に携わっている小中学校教員、大学教員、院生、ボランティアなどで、報告後、活発な質疑応答と意見交換が行われた。特に、学習者が継続して教室に参加していること、この漢字教室での手法が今までの積み上げではないことに注目が集まった。身の周りの漢字がわかるようになっていくこと、そして、学習が楽しいと感じられることが学習者のモチベーションの維持・向上につながることが実証されたと言えよう。

また、栃木県国際交流協会から2名の職員が見学に来られたが、その後、職員への出張講義のご依頼があった。積み上げ式ではないシラバスでの漢字教育を発信しようと、見学の場を提供していたが、このようなご依頼をいただき、栃木県の漢字教室の設置にこの教室での実践が生かされることはうれしい限りである。

（4）地域の関係者との連携による効果、成果 等

本講座の実施中、下記の見学者を受け入れた。

【見学1】2012年1月12日、第14回

AOTS 日本語講師2名。栃木県国際交流協会職員2名。

【見学2】2012年1月26日、第16回

AOTS 日本語講師2名。

【見学3】2012年2月2日、第17回

AOTS 日本語講師1名。

【見学4】2012年2月9日、第18回

AOTS 日本語講師1名。兵庫県国際交流協会職員2名。

それぞれの方が、地域における日本語教育に従事しており、本事業での実践を各自での活動場所において漢字学習に役立てるとのことであった。

また、地域の別団体との連携という意味で、本講座を修了後に別の日本語教室で継続的に学習ができるように、大阪府下の日本語教室一覧を受講者に配布した。それに加え、第18回の授業でインターネットを用い、居住地の近くにある日本語教室の検索の仕方を受講者に紹介した。

(5) 改善点, 今後の課題について

① 現状

予算の関係上、授業の回数を昨年度の24回から20回にし、一回の授業時間を30分増しにして一回の授業時間を3時間にした。そのため、需要があるにもかかわらずカバーできなかったテーマは数多くあった。解決策として、第18回および第19回で、一回の授業で関連性の持つ2つのテーマを扱うことも試みたが、授業時間が長いため、後半になると受講者の消化不良の様子が散見され、それから勘案すると得策ではないことが分かった。

② 今後の課題

継続的な学習につなぐために、漢字の意味の記号(部首)や音の記号をシラバスに組み込むことによって受講者の自律的学習能力の養成がある程度促進できたと考えるが、定着させるにはより多くの時間(授業数)を要すると思われる。生活において必要な漢字の学習と同時に、自律的学習能力の養成という2点をいかにバランスよく行うことが大きな課題といえる。

③ 今後の活動予定, 展望

本講座の受講者に行ったアンケート調査から「私たちの教室へのサポートがもっと続くことを願います」、「もっと授業を受けたい」、「もしできるならば、この教室をまた開催してほしい。お願いします」、「また、(このような)授業があったらいい

な」といった声のように、今後は単発的な事業ではなく、漢字の習得を含めた在住外国人の日本語学習全般が公的な保障のもとで、継続的に行われることを切に願う。

(6) その他参考資料

下記、講座の終了式で出席した受講者 19 名全員に実施したアンケート調査の結果を掲載する。アンケートは多言語で回答してもらった。日本語で書いてあるところは、ほとんど原文のママに記した。読みにくいところ、文法のあきらかな間違いは適切な言葉に直すか、() で補足を入れている。外国語は和訳した。

①この^{きょうしつ}教室をどうやって^し知りましたか。

- ・ SIFA で知りました。
- ・ SIFA
- ・ 日本語教室で知りました。
- ・ カフェで知りました。
- ・ SIFA の STAFF がおしえてくれました。
- ・ 友（だちから）
- ・ くやくしょ
- ・ 大阪市立総合生涯学習センター
- ・ 妹から連絡がありました。
- ・ ホセリトさんのしょうかいです。
- ・ 友だちから。
- ・ 市役所の国際交流グループから。
- ・ 平林小学校（日本語教室）
- ・ 平林小学校（日本語教室）
- ・ 弁天町の日本語教室
- ・ 日本語の先生（が教えてくれた）

②みなさんが勉強^{べんきょう}した漢字^{かんじ}です。どのテーマがよかったですか。どのテーマが

やく ^た役に立ちましたか。たくさん^{えら}選んでもかまいません。（＊複数回答あり）

13	^{かね} カレンダー（お金）
15	^{かんじ} 漢字のベーシック・ストローク

13	にほんじん なまえ 日本人の名前
15	か もの しょうてんがい 買い物 1 (商店街)
17	か もの 買い物 2 (スーパー)
16	かんじ かんじ い み 漢字をきる 1 (漢字の意味)
16	びょういん 病院
17	くすり 薬
18	じゅうしょ か 住所を書く
16	ごみ
16	さいがいじょうほう じしん おおあめ たいふう 災害情報 (地震、つなみ、大雨、台風)
16	ねんがじょう 年賀状
14	ひなんじょ こうえん 避難所 (公園)
18	ぎんこう 銀行・ATM
15	かんじ かんじ い み かんじ おと 漢字をきる 2 (漢字の意味・漢字の音)
10	すいはんき 炊飯器、ポット
14	でんきだい かみ たっきゅうびん かみ 電気代の紙、宅急便の紙
12	パート・アルバイトをさがす、でんしゃ パート・アルバイトを探す、電車

・「漢字をきる2」に対してのコメント：この日おやすみでしたけれど、PRINT をもらったときに、やすんだことをざんねんにおもいます。ざんねんでくやしい！もう一どベンきょうさせてください。おねがいします。

・「日本人の名前」に対してのコメント：たのしい。

・「住所を書く」、「ごみ」、「災害情報」、「銀行・ATM」に対してのコメント：役に立つ。

・「漢字をきる1」、「病院」、「ごみ」、「避難所」、「銀行・ATM」、「漢字をきる2」、「炊飯器、ポット」、「電気代の紙、宅急便の紙」に対しては△、その他は○と記していた人がいた。

③ 授業の良かったところをおしえてください。

- ・（判読不可能）な点についての授業が好きでした。
- ・全部。
- ・先生がゆっくり教えてくれてありがとうございます。
- ・ひとりひとり自分にあう勉強ができたことが良かったと思います。
- ・写真、漢字一緒におぼえやすい。
- ・パソコンとかんじ、おぼえたのがよかったところです。
- ・すべてとってもよかった。
- ・全ての先生はとてもよかった。
- ・だいたいわかってきました。
- ・だいたいわかります。
- ・みんなのせんせいたち、いっしょうけんめいがんばりましたので良かったです。
- ・20年間日本に住んでいたけれどわからなかったことがいろいろあった。このクラスでは、漢字を使って（ATM から）お金を引き出す方法などをたくさん学ぶことができた。

授業の悪かったところをおしえてください。

- ・なし
- ・時々、私たちはもっと教師たちが話していることに注意を払えばよかったと感じました。私自身を含め、反省しています。
- ・なし
- ・ぜんぶの授業は良かったです。
- ・ない。
- ・じゅぎょう良かったです。わるいところはないです。
- ・ないです。
- ・銀行、病院のところですか。わからなかった。
- ・ない。
- ・ありません。
- ・先生は優しくて気楽で面白い。（授業も）わかりやすい。
- ・とても速い。限られた時間しかないのに情報が多すぎる。もっとゆっくり進めてくれれば、より理解しやすかったと思う。

④授^{じゅぎょう}業^{ないよう}の内容はどうか。（＊複数回答あり）

- （ 3 ） このままでいい
- （ 14 ） もっと書^かきたい
- （ 11 ） もっと読^よみたい
- （ 9 ） もっと話^{はな}したい。

あなたのコメント(Comment)を書^かいてください。

- ・ もっと書いたり、よんだりするのがいいです。
- ・ もっと漢字が知りたいです。
- ・ 漢字（についての）授業を受けるとき、おもしろいところたくさんあります。私中国人だから、わからないところを勉強しました。
- ・ すばらしい授業です。
- ・ せんせいたちはよかったです。
- ・ 学んだことの全ての復習が必要です。
- ・ ときどき先生の声がちょっと小さくて、でもおもしろかったです。
- ・ もっとべんきょうをしたいです。
- ・ また、（このような）授業があったらいいな。
- ・ もっとゆっくり授業を進めてほしかった。先にも書いたように、一回の授業で出てくる漢字が多すぎて理解が追いつかなかった。

⑤漢^{かんじ}字^かを書^かく練^{れんしゅう}習^きについて聞きます。（＊複数回答あり）

- （ 9 ） たくさん書^かくことができた。
- （ 7 ） もっと書^かきたかった。

あなたのコメント(Comment)を書^かいてください。

- ・ もっと書きたい、よみたい。
- ・ すぐくためになりました。
- ・ もっとしりたいです。
- ・ 私の漢字の書き方、今は良かったです。
- ・ とてもよかった。もっと、もっとたくさん漢字を練習したい。

- ・もっと書こうと思います。
- ・ときどきむずかしい漢字があったり、よんだりします。とてもたいへんだった。
- ・まだまだです！ここでべんきょうして良かったです。せんせいたちはとてもやさしくて、たのしいです。いろんなくにからのともだちいっぱいできて良かったです。
- ・日本語でパソコン操作ができるようになった。

⑥パソコンを使^{つか}って勉^{べんきょう}強しました。どうでしたか。

(14) よかった (3) 難^{むずかしい}しかった

*「難しかった」にチェックをし、難しかったの前に「たまたま」と付け加えている方がいた。

あなたのコメント(Comment)を書^かいてください。

- ・もっと自分でするようにしたいです。
- ・とてもよかったとおもいます。
- ・パソコンを勉強してよかった。
- ・濁音、半濁音、勉強しながらパソコンをつかって、(いままで濁音と半濁音が)わからなかったけれど、いまはすこしできた。
- ・パソコンの勉強は便利です。
- ・私は、日本語がむずかしくてわからないときは、(それを)いわないときもあります。
- ・良かったです。
- ・私にとってパソコンはとても(学習の)手助けになってくれた。
- ・ときどき先生がパソコンを使うのがとてもはやかった。
- ・もっとべんきょうしたい。

⑦ほかに勉^{べんきょう}強したい漢^{かん}字^じはありますか。それはどこで見た漢^{かん}字^じですか。

- ・おもしろくて、助けになった
- ・いっぱいあります。
- ・トイレの漢字
- ・動詞
- ・道、病院、電車
- ・なし
- ・たくさん漢字の勉強があります。書き方と意味の漢字です。

- ・ はい。勉強いっぱいしたいです。しんぶんよみたいです。
- ・ この字が知りたかったです。「凸」。学校でみました。
- ・ いっぱいあります。えきでの乗り換え、出入国記録の記入（英語がわからないため）、区役所の書類、学校のお手紙。
- ・ あります。しんぶんとてれびのことです。

⑧この教室きょうしつで勉強べんきょうしてよかったことはありますか。それはどんなことですか。

- ・ 年賀状だしました。
- ・ 自分の知りたかったところ
- ・ 人とかに道を教えるとき
- ・ はい。
- ・ よかったです。漢字がどのように成り立ったかはウー先生の説明で初めて知った。
- ・ ぜんぶで、書き方です。
- ・ かんじのかきじゅんとかんじのよみです。
- ・ パソコンで漢字をタイプしたことがよかった。とてもおもしろかった。
- ・ 授業は全てとても役に立った。
- ・ 漢字を書くことがよかったです。
- ・ かんじをよむことができて、よかったです。
- ・ 日本の日常生活に必要な感じをたくさん覚えることができた。感謝しています。

⑨この教室きょうしつと同じような、漢字かんじを勉強べんきょうする教室きょうしつがあつたら、勉強べんきょうしたいですか。

(15) はい (0) いいえ

- ・ はい。私はまたべんきょうしたいです。もし、チャンスがあれば。

⑩ ^{じかん}どの時間と^{ようび}曜日がいいですか。○をつけてください。たくさんつけてもかまいません。

	げつ 月	か 火	すい 水	もく 木	きん 金	ど 土	にち 日
ごぜん 午前	1	3	1	3	1	5	3
ご 午後	1	2	1	3	1	4	3
よる 夜	7	7	5	11	6	6	4

・12時までならひとりでできるから。夜は子どもと一緒に（に参加）。

⑪ ^{ことし}今年の^{あき}秋から、同じような^{かんじ}漢字を勉強する^{きょうしつ}教室があるかもしれません。そこで^{べんきょう}勉強したいですか。

（ 14 ）はい （ 0 ）いいえ

・時間があれば勉強したい。いまはわからない。

⑫ ^{きょうしつ}教室に^き来て、あなたの^{せいかつ}生活は^か変わりましたか。^{なに}何が^か変わりましたか。どのよ^かうに変わりましたか。

例) ^{れい}電車に^{でんしゃ}一人で^{ひとり}乗れる^のようになった。

- ・いろんなことがわかりました。
- ・すぐじがかけられるようになりました。
- ・病院でじをかくことができました。
- ・家でも漢字の練習をするようになりました。

- ・ひとりで、ただ毎日無口。いまは笑顔でました。あかるくなりました。
- ・ぜんぶです。ありがとうございました。
- ・教室に一人で行くことができる。それはとてもおもしろかった。
- ・自分ひとりで会計を支払うことができる。来年、友人にポストカードを送ることができる。
- ・漢字がわかってきました。ことばもわかりやすいです。
- ・食べ物がわかる。水道料金、家のことばがわかる。主人との日常会話ができる。
- ・かわっていません。
- ・銀行でお金の出し入れができるようになった。スーパーに買い物に行けるようになった。ごみを出してもよい日、よくない日がわかるようになった。

⑬この^{きょうしつ}教室^きに来て、^{かんじ}漢字^{いんしやう}の印象^{かん}（^{かた}感じ方）が^か変わりましたか。^{かんじ}漢字の勉強の

^{いんしやう}印象^{かん}（^{かた}感じ方）が^か変わりましたか。

例）^{れい}漢字が^{かんじ}好き^すになった。

- ・むずかしくて、すこしすきになった。
- ・はい。
- ・はい。漢字が好きになった。
- ・色々よみかたができました。
- ・漢字がちょっときれいに書けるようになりました。かな？
- ・ぜんぶです。
- ・はい、もちろん。でももっと勉強が必要です。
- ・もっと多くの漢字の書き方を知りたい。
- ・先生がすきになった。（おもしろい、やさしい。）パソコンのやりかたがすきになった。
- ・漢字がおもしろい。部首の意味がわかる。（例、さんずいの意味がわかること）
- ・ぜんぜんかんじをかいたことがないのでむずかしいです。けど、すきになった。もっとべんきょうしたいとおもいます。
- ・私も漢字が好きになってきた。以前は難しすぎると感じていた。

⑭この^{きょうしつ}教室^おを終わってからも、一人^{ひとり}で勉強^{べんきょう}を^{つづ}続けますか。何^{なに}で、どうやって

^{べんきょう}勉強^{おも}しようと思^{おも}っていますか。

例) ^{れい}教科書^{きょうかしよ}と辞書^{じしよ}を買^かって勉強^{べんきょう}したい。

- ・毎日漢字を書く練習をする。
- ・今日本語教室で勉強しているところでつづけます。
- ・教室で続ける。教科書と辞書を買って勉強したい。
- ・パソコンで勉強します。
- ・NHK News の Subtitle を見ながら聞き取り練習をしたら漢字の勉強にもなると思います。
- ・はい。教科書と辞書を買って勉強したい。
- ・はい。一人でも、ぜひいきたいです。家でもじぶんでべんきょうしたいです。
- ・漢字の教科書で勉強を続けます。
- ・本を読もうと思います。
- ・教科書と辞書をつかってべんきょうする。
- ・時々勉強する。教室で買った本で勉強する。自分で書き方を勉強する。
- ・本を見たり、iPad の漢字ゲームをしたりする。
- ・先生達が薦めてくれた本を買って、夫と自宅でも勉強しようと思う。

⑮そのほか、^{おも}思^{おも}ったこと^かを書^かいてください。

- ・もっと漢字を勉強したい。週に2回は勉強したい。先生方はとてもよくて、親切だった。
- ・もっと授業を受けたい。
- ・よみ書きがしたいです。
- ・楽しく勉強ができるように Support してくれました先生方に心から感謝します。
- ・この教室で勉強しました。先生はやさしい、ひとりひとり、漢字とパソコンの知識を教えてくださいました。とても感謝します。先生ありがとうございます。
- ・全部ですが、つづけてれんしゅうします。
- ・このきょうしつ、とてもたのしかったです。
- ・私たちの教室へのサポートがもっと続くことを願います。
- ・私たちが教えてくれた全ての先生、そして日本政府に、感謝の意を伝えたいです。

・先生のいいこといっぱいあるんです。でも時間がとても早くて、おもしろかった。こんなべんきょうは、ぼくははじめてです。またくるかもしれません。ほんとうにありがとうございました。

・先生、教えるのが上手。しかし時間短い（6ヶ月は短い）。もしできるならば長時間ほしい。なぜならもっと知りたいから。生活の毎日使うから、勉強したらもっとたくさんことができるようになる。日本でいろいろないいことをしてもらった。もし日本語がもっとできるならば他の人の役に立ちたい。もしできるならば、この教室をまた開催してほしい。お願いします。

・授業は週に2回あると良い。

・クラスの先生たちは皆、生徒全員に丁寧に接してくれた。私たちはとても 0000000(*)です。ありがとうございました。

(*) 訳者注

0000000 の単語が読み取れませんでした。文脈からすると、We are 0000000 といった意味の心情を表す形容詞と思われますが、断定はできません。